

ODA もしやりん

第 152 号

2021 発行
7月

会員投稿

こくばまさぎ
國場正樹さん

2p

福祉車両専門店「ふくしる宜野湾店」行ってきました!

3p

会員投稿

再生医療治療への旅

4p

あんやたん写真館 / 特撮ドラマ「超速パライヒーローガンディーン」を観て

5p

ワクチン接種してみました / 事務局の紹介 / 脊損関連NEWS

6p

活動アラカルト

令和3年度定期総会が昨年に続きオンライン開催
全国総会もオンライン開催。仲根が新業務執行理事に

7p

東京パラリンピック2020情報 / バリアフリースポット / お梅やみ / 編集後記

8p

NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 TEL.098-961-6715/FAX.098-961-6716
 〒901-2121 沖縄県浦添市内間5丁目4番3号 ハウジングシーサー101号
 E-mail office@okisekikyo.com
 ホームページ http://okisekikyo.com/
 facebook https://fb.com/okisekikyo Skype ID:okisekikyo

会員投稿

こくばまさき
國場正樹さん

皆さんこんにちは、初めましての方もいると思います。國場正樹と申します。現在、48歳です。ヘルパー派遣事業所のNPO法人PAIおきなわの理事長兼代表をしています。

自分は4番、5番を損傷し、頸髄損傷になりました。27年前の21歳の夏でした。その頃私はリゾートホテルでベルボーイとして働いていましたが、ある日の午後、沖縄市でひき逃げにあい受傷しました。全身で7箇所も骨折していて、全ての治療が終わるのに1年もかかってしまいました。その後半年間リハビリのため鹿児島に行き、1日7時間リハビリを行いました。元に戻ると信じ必死にがんばりました。

QOLは上がりましたが治るわけもなく(^_^)沖縄に帰ってきてからは半年ほど自宅で何をすることもなくダラダラ過ごしていました。そんなところに会員の砂川秀樹さんに車いすツインバスケットの見学に来ないかと誘われ、それが自分の大きなターニングポイントとなりました。ツインバスケを始めようになり、いろいろなことを仲間からアドバイスを受けて将来を考えるようになり、浦添にある職業訓練学校に通い、パソコンや簿記を学びました。

卒業後、会員の上里一之さんに声をかけられました。障害者の短期雇用があるけどやってみないかと。二つ返事でOKしました。そこが今働くきっかけになった自立生活センターイルカ

との出会いです。そこは、重度の障害者を支援する団体です。最初は頸髄損傷以外の障害者に対しての知識も関わりもなく戸惑ったのを憶えています。そこから障害者運動の事を学び、全国の団体と繋がり、自分以外の障害者のことを学ばせて頂きました。2006年の冬には支援費制度廃止に反対する全国集会に参加しました。真冬の冷たい雨が降り頻るなかデモ行進を行うため、全国から3万人の仲間が日比谷公会堂に集結し抗議デモに参加しました。初めての障害者運動でした。仲間が大臣室を数十名で占拠し厚生労働大臣との直接交渉の末時間数のヘルパー派遣時間数の上限撤廃の確約を勝ち取りました。



衝撃的な経験でした。

31歳の時に同僚の方と結婚し、翌年不妊治療を行い娘を授かる事ができました。

平成24年にPAIおきなわの代表に就任しました。最初の頃は人も少なく小さな事務所で細々と事業をしていましたが、現在では職員が130名以上の大所帯となりました。「どんなに重度の障害があっても当たり前前に地域生活が送れる社会」を社訓とし、イルカと共にお互いに助け合いながら活動しています。今後もたくさんの障害者の自立をサポートし、多くの方の力になればと思っています。まとまりのない文章で申し訳ありませんがよろしくお願いします。



民間車検場(沖指第590号)/(株)ミクニライフ&オート総合代理店

ニッシン自動車工業沖縄

身体障がい者用自動車運転装置・福祉車両製作・販売・レンタカー・車検・一般修理・板金塗装

TEL: (098) 958-6556
FAX: (098) 958-6522〒904-0302 沖縄県中頭郡読谷村喜名 219
E-mail: info@nissin-okinawa.info

代表 山城 貞二

福祉車両専門店「ふくしる宜野湾店」行ってきました!



簡易手動運転装置ニコドライブを取り扱っている「人情くるまや三和自動車」さんが、6月に福祉車両専門店・ふくしる宜野湾店を新規オープンされたのご連絡があり、取材してきました。

対応していただいたのは金城宏社長と金城美泉店長さん。

日ごとに高まる福祉車両の相談や問い合わせで、多種多様なニーズに車両や機能を直に見て、お客様に触れてもらうことが大切だと痛感し、特に障害を持つお子さんのご家族からの望む声に奮起して県内初の展示場になっ



たと素敵な熱いお話をお二人から聞くことができました。

展示車両は、新車・中古のリフト付きキャラバン、スロープ付きも多様に揃えていて壮観でした。改造装置車両等については、ニコドライブの取り扱いを拡大したいことと、手動装置等についても取扱業者と連携し対応できるようにしたいとのことでした。



皆さん、福祉車両は“見て触れて、体験して”購入しましょう!

福祉車両専門店 〒901-2226
ふくしる 宜野湾市嘉数2-6
 TEL (098)917-5577



交通事故の法律相談

人身事故被害に関する法律相談は、
おもろまち法律事務所へ

那覇市おもろまち4-17-25 新都心ヒルズ804号室
 弁護士 坂井大高 (沖縄弁護士会所属)

【完全予約制】 ☎ (098) 963-6268

※ ご予約の際「しゃりん」を見たとお伝えください。



◆人身事故被害の【無料】法律相談を実施しています。
 移動が困難な方には、出張相談や電話相談のご利用が可能な場合もありますので、お問い合わせください。
 相談例：後遺障害等級、賠償金額の増額交渉、休業損害、慰謝料、労働能力喪失率、治療の打ち切り、自宅改造費用など

からだの痛み・悩みを
自宅で解消!



代表 林秀一
 TEL: 098-867-0006
 FAX: 098-867-0008
 〒900-0004
 那覇市銘苅2-11-19
 グローヴィーサイト新都心2F

琉球治療院

リハビリ・はり・きゅう・マッサージ

年中無休 9:00~18:00

沖縄県内全域で出張施術します。

0120-680-006

フリーダイヤル

mail info@ryukyu-chiryoin.com http://www.ryukyu-chiryoin.com/

会員投稿

再生医療治療への旅



片倉 政人さん

一会員の片倉政人さん(61歳、腰髄損傷L1)が3月から4月にかけて熊本県に滞在し、麻痺した部分の再生医療治療を受けてきました。そのレポートをお伝えします。

脊髄損傷者の再生医療について2019年6月頃から頻りに新聞や雑誌などで取り上げられていたので、どのような治療が大変興味があり、ネット検索や主治医にも協力を頂き調べて頂きました。鼻の粘膜、歯髄、脂肪からの幹細胞などがあり、どれが自分にとって受けやすいのか選択に悩みました。そんな折懇意にしている友人が、「脂肪組織由来再生幹細胞」を用いた脊髄損傷再生医療治療体験を聞きました。その



再生医療について詳細を聞くと、印象に残った内容が。「衰えた筋肉が付きにくいので、再生医療治療の前に眠っている筋肉を目覚めさせることが必要」と聞き、再生医療治療に向け2020年11月からEMS(格筋電気刺激)による刺激やリハビリの準備を開始し、5ヶ月目の3月23日から治療先の熊本への旅が始まりました。

3月25日、熊本リハビリテーション病院で受付を済ませ9時半からCT撮影し、ガン・胆石・腎臓結石等で再生医療に支障が無いかの検査後、問題がないとの事で本格的な検査に入る。心エコ、心電図、肺活量(VC及びFVC)、レントゲン(胸及び胸椎)、表面筋電図、血液検査、尿検査、身体の可動域計測、感覚検査(爪楊枝、刷毛使用)を行った。3月26日から29日までホテルで過ごす。この間入浴中に膝を火傷してホテル近くの皮膚科に通う。同時に熊本リハ病院の地域連携室担当にも伝える。3月30日以降の火傷の治療は、熊本リハ病院で行うと連絡がありホッとしました。

3月30日、いよいよ再生医療治療が始まりました。午前8時30分に病院到着後PCR検査を行い、陰性確認後、入院手続きを行う。今回の入院は保険診療外のため、実費として3月15日に1,595,000円の支払いを済ませていた。料金には再生医療治療の、初



回診察費、検査費用、治療費、個室入院費、病衣、洗面用品、おむつ、入院中の食事、1ヶ月検診費用、



3ヶ月検診費用、6ヶ月検診費用、1年検診費用が含まれている。明日の施術を前にどの部位から「脂肪組織由来再生幹細胞」を採取するかMRI検査

にて部位を定めた後、全身麻酔にて施術を行うため、麻酔科による説明を受け承諾書に署名を行う。

3月31日、朝食を抜いて全身麻酔後施術開始。施術は、腰部分から自己皮下脂肪組織200から260ccを採取し、細胞分離装置を用いて濃縮細胞液5mlを取り出し、肺塞栓等の対策として点滴の際20μmのフィルターを経由し、幹細胞を点滴で血管の中に投与して脊髄に届けます。血管に入った幹細胞は全身に駆け巡るので、損傷した脊髄に届くときには幹細胞の数はどうしても少なる為、少しでも多く幹細胞が取ればと願っていました。結果、幹細胞7,350万が採取できました。

脊髄再生医療とは?

脊髄は脳と手足をつなぐ神経の通り道(神経回路)で、怪我などで神経に傷がつくと手足の感覚や動きが障害され、重度な時は全く動かせず、感覚もない状態(運動感覚完全麻痺)になります。また、一部の動きが残っている状態(不全麻痺)には歩ける状態から、わずかに手足が動かせる状態まで大きな幅があります。従来、こうした脊髄神経はいったん傷がついてしまうと回復させることは困難で、麻痺もけがをして数か月はある程度自然回復がみられるものの、そのあと回復させる治療法はないと考えられてきました。再生医療は脊髄神経そのものに治療を行い、新しい神経回路を作ることで麻痺を治そうとするものです。

4月1日、朝8時に朝食を済ませ、9時半から診察、午後1時半から術前術後との比較の為、感覚検査(爪楊枝、刷毛使用)を行い判定をした後、様子を見る。

4月2日、朝食後に退院し、熊本近郊のホテルに間取りました。今回の再生医療は神経回路を修復することを目指して治療を受けましたが、神経回路が正しく働いて思った通りに手足が動くようになるためには、新しくできた神経回路に動作を教える必要があると考えられています。そこで重要なのが、再生医療を受けた後のリハビリテーションだと考えます。しかしリハビリテーションのメニューは、まだ定まっておらず、今後の効果との検証中との事で胸膨らむ期待をしております。次回機会があれば、4月5日から5月6日までの熊本リハビリテーション病院での、再生医療後のリハビリについてお話をさせていただきます。

あんやたん写真館



1984年に沖脊協の前身団体である「沖縄脊髄損傷者連合会」が結成され、その4年後の1988年10月には早くも全国総会沖縄大会を開催しました。会員一致団結して準備に取り組みましたが、印象に残っているのは資金造成で記念Tシャツを3,000枚ほど販売し、約200万円も造成できたことです。

会場はパシフィックホテル沖縄。全国から車いす会員が約250名来沖し、航空機利用からホテルまでの移送対応、ホテルのバリアフリー室調整と想像以上に大変でした。その時の体験が現在の沖縄の観光バリアフリー化に寄与できたと思っております。



①



②

写真①は当時総会議長となった枝川泰邦さん。ネクタイ姿で凜としてカッコイイですね！

写真②は、受付担当となった洲鎌鎌敏美さん、神里和彦さん、前川敦さん、山城保和さん。当時はバリバリの「若手」でした。我慢できなくてビールを飲んで赤くなっていた4名でした(笑)(仲根)

特撮ドラマ「超速パラヒーロー ガンディーン」を観て

このドラマ、何なんでしょう？宇宙のどこかに地球と共鳴し、一方が減れば、もう一方も減る星があり、多民族が共存し高度な文明を持ったその星で争いが起こり、滅び掛けている為、地球に警告に来たイケメン宇宙人。彼と最初に接触した地球人には、彼を守る為の力が与えられる。で、彼を追ってきた、彼の星で争いを始めた宇宙人が操る怪獣と戦う事になったのが、車椅子陸上のトップアスリートを目指す高校生。果たして、パラヒーローは地球とイケメン宇宙人を守るのか？って話。コーチ役が推しなのと、車椅子陸上を取り上げたドラマが1998年にTBSで放送された、畑中和選手(2004パラ車椅子マラソン金メダリスト)がモデルの「車いすの金メダル」以来無かったかと思われ、宜野湾車いすマラソン大会が無くなって活躍が見えにくくなっている県内の車椅子陸上界にも、追い風になればという気持ちも少しありました。

ドラマの「パラスポーツ監修」に花岡伸和さん(日本パラ陸上競技連盟)や、水野洋子さん(日本体育大学・陸上競技部 パラスリートブロック監督)の名前が入っていたり、現役の著名ランナーも多数(樋口政幸、吉田竜太、佐藤健、佐々木凜平、笹原拓歩※敬称略)出

演していたり、パラ陸上のトップアスリートの練習方法を尋ねに来たコーチに、樋口政幸(東京パラ陸上5000m出場内定)選手が「自分の練習を見るのは構わないが、それが、その選手の参考になるか分からない。何ができて何ができないのか、選手一人一人の特性を見極める事が大事」と語るなど、パラスポーツの特徴を上手く説明できているのかなと思いました。

ただし、主人公の実家の練習場にはバトルロープや高価そうな筋トレマシンがあったり、宇宙ロケットを開発していたり、宇宙から何か落ちて来たり、怪獣が暴れてもご近所も警察も気付いていなかったりと、突っ込みどころ満載です。

それからパラスポーツと全然関係無いですが、7/8(金)深夜から「白い砂のアクアトープ」という南城市の架空の水族館を舞台にしたアニメが始まりました。

- ・BSフジ 金曜日0:30~1:00(木曜日深夜)
- ・琉球放送 金曜日1:34~2:04(木曜日深夜)

沖縄の風景がとても綺麗に描かれていて、お勧めです。

(安田英俊)



会員投稿

ワクチン接種してみました

コロナワクチン接種がまだの方へ参考までに自分の経過報告です。1回目は熱は無く肩にちょっと違和感がある程度でした。2回目は熱は無かったですが1、2日は少し頭痛があり、解熱鎮痛薬(ロキソニン)を飲みました。

肩は3日ぐらい痛みがありましたが生活には支障ありませんでした。

接種券がない方はかかりつけ医に相談すると早そうです。

(体験者: 頸髄損傷 46歳男、他の疾患はありません)



事務局の紹介



今年度から事務局員と理事を担当することになりました具志壮士(ぐしたけし)と申します。頸髄C5損傷46歳。

みなさんにはオンライン新年会や総会で電話にて連絡させて頂きました。その節はご協力ありがとうございました。これからも連絡することがあると思うのでよろしくお願ひします。まだまだ分からない事だらけですが教えてもらいながら、新しい風を吹き込んで皆さんが楽しんでもらえる企画もできたらと思います。

脊損関連 NEWS

障害者差別解消法改正、民間適用3年後

障害者差別解消法の改正法が5月28日に可決・成立しました。この法改正で、(施行期日は3年を超えない範囲で)民間事業者の合理的配慮の提供が義務化されます。

しかし、民間店舗にスロープ設置が義務化されるのかを含めて、あいまいな「合理的配慮」基準について罰則化も含めてさらに議論が必要と思います。

今後沖縄県でも3年後施行に向けて、民間適用の準備に入ることになりそうです。沖縄協としても当事者の立場から声を発信していきます。(仲根)



iPS細胞による脊髄再生治療、ついに慶大が患者受け入れ!

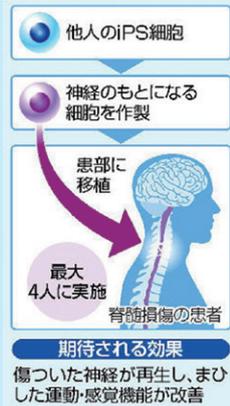
6/28(月) 5:34 読売新聞配信

慶応大学は、人のiPS細胞(人工多能性幹細胞)を使って脊髄損傷を治療する臨床研究について、28日から患者の受け入れを始める。リハビリ以外に有効な治療法がない脊髄損傷に対して、iPS細胞で脊髄を再生させる治療は世界的にも報告例がない。

他人のiPS細胞から作った神経のもとになる細胞約200万個を移植。1年かけて安全性や有効性を検証する。

受け入れるのは、脊髄が損傷してから2~4週間以内の「亜急性期」で、運動や感覚の機能が完全にまひした18歳以上の患者。28日からまず1人を受け入れ、移植を実施した後に3人を追加で募る。

◀ iPS細胞を使った脊髄損傷治療のイメージ



期待される効果 傷ついた神経が再生し、まひした運動・感覚機能が改善

R.C.Y. リハビリテーションクリニック やまぐち

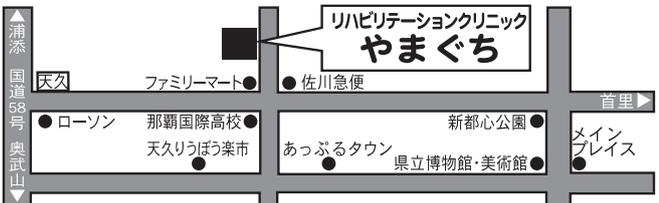
Rehabilitation Clinic Yamaguchi

〒900-0003 那覇市安謝1-10-28 TEL098-864-1100

あらゆる癒し・元気を提供します。

診療スタッフ 院長 山口 健 リハビリテーション科専門医 副院長 山口 浩 整形外科専門医 リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師

Table with columns for treatment time (午前9:00~11:30, 午後2:00~6:00) and days (月, 火, 水, 木, 金, 土). Includes a list of treatment items like body function training, speech training, and cognitive training.



活動アラカルト

令和3年度定期総会が昨年に続きオンライン開催

令和3年度沖脊協総会が5月22日(土)14時~昨年に引き続いてオンライン(Zoom)で開催されました。昨年からの会員ネットワークのデジタル化に動いていたこともあり、メール等での委任がスムーズでよかったです。

やはりコロナ禍で会員がリアルに集まる機会がなかったことから、寂しい事業報告でした。事業計画については「会員間のデジタルネットワーク化」を重要事業に位置付け取り組むことなど全ての計画を承認していただきました。(仲根)

また、役員改選もあり仲根が引き続き理事長を担い、新事務局体制で具志壮士(たけし)さんが理事含めて参画してくれることになりました。早いコロナ収束を願い閉会としました。



全国総会もオンライン開催。仲根が新業務執行理事に

6月6日、公益社団法人全国脊髄損傷者連合会の全国総会がオンライン(Zoom)にて開催されました。

いつもの「会場に集合する形式」とオンライン公開のハイブリッドで準備していましたが、おさまらない新型コロナウイルスの影響により、いつもの「会場に集合する形式」は断念し、2日間予定をオンライン開催のみで1日にまとめ開催しました。

開催担当の京都府県支部の皆様は、臨機応変に対処し滞ることなく開催できたことは良かったです。お疲れさまでした。理事改正があり、沖縄県支部長でもある仲根が新たに業務執行理事に選出されました。役割はピアサポート関連事業で、特に国が取り組み始めた「ピアサポーター養成研修」の企画執行が大きな役務となりましたので報告させていただきます。(仲根)

ちはる歯科クリニック

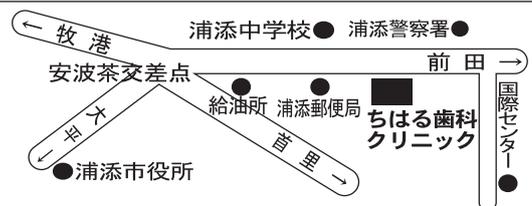
CHIHARU DENTAL CLINIC

浦添市仲間3-3-9

☎(098) 877-6480

FAX (098) 877-9251

E-mail chiharu@ryukyu.ne.jp



訪問歯科診療と口腔ケアを行なっています!

対象者: 在宅療養をしている個人で、通院が不可能な方。
病院、保険施設等に入所(院)されている方、障害者施設に入所の方。

いつも会費をお支払いいただき、まことにありがとうございます。
お支払いがまだの方は事務局にて直接、もしくはお振込をお願いします。

正会員
年間 3,600円

Rakuten 楽天銀行

楽天銀行 第二営業支店(普通) 7104311
トクヒ) オキナワケンセキズイソソシヨウシャキョウカイ

賛助会員(個人)
一口 3,000円

沖繩銀行

沖縄銀行 石嶺支店 (普通) 1520193
特非) 沖縄県脊髄損傷者協会 理事長 仲根 建作

賛助会員(団体)
一口 5,000円

琉球銀行

琉球銀行 石嶺支店 (普通) 445603
特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会 理事 仲根建作

東京パラリンピック2020情報

8月24日からいよいよ東京パラリンピック2020が開催されます。
 沖縄県からは上与那原寛和選手と喜納翼選手の二人が下記の日程で出場します。沖縄から熱い応援をよろしくお祈りします。
 他の代表的な競技日程も載せておきます。
 もっと詳しい情報はNHKのホームページでご確認ください。
 アドレスはこちら↓QRコードをスマホで読み込むとホームページへアクセスできます。(砂川)



<https://bit.ly/2W8HNHv>

○上与那原寛和さん

陸上「男子車いすT52」
 8/27(金) 400m 予選・決勝
 8/28(土)1500m 予選
 8/29(日)1500m 決勝

○喜納翼さん

陸上「女子マラソンT54」
 9/5(日) 女子マラソンT54

競技日程
 ※掲載内容は2021年7月6日時点のものです。
 ○開催日 ●メダル確定日

競技	2021年8月							2021年9月					
	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	31 火	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日
開会式・閉会式	○												○
アーチェリー				○	●	●	●	●		●	●	●	
カヌー										○	●	●	
車いすテニス				○	○	○	○	○	●	●	●	●	
車いすバスケットボール		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
車いすラグビー		○	○	○	○	●							
ポッチャ					○	○	○	○	●	○	○	●	
陸上				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

競技日程は変更になる場合があります。



最近の給油所のバリアフリーへの取り組み

何年か前に、あるセルフの給油所に入って、店員にガソリンを入れてくれないかとお祈りしたら断られた経験がある。それ以来、私は自分で給油している。(編集注記：山川さんは伝え歩きが少しできますので、かなりたいへんですが自分で給油が可能です)



しかし先日、泊にある給油所(シェル石油)でいつものように自分で給油していたら、こんなステッカーが貼ってあるのに気付いた!(写真

の青いマーク参照)

ステッカーには『沖縄県石油商業組合』とあるので、おそらく県内の多くの給油所でそういう対応をいただけているということだと思う。

このステッカーに一つ要望は、電話番号とか書いて欲しいですね。クラクションを鳴らしてくれたら飛んで来てくれると前に聞いたことあるけど、鳴らすのってけっこう勇気要るし、夜だと余計に鳴らすのちゅうちょする。給油所のバリアフリーも徐々に進んでいるね! (山川朝教)

お悔やみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

前原 文子さん(会員)

しゃりん寄稿のお願い

沖縄協では、しゃりんへの寄稿を募集しております。ご自身の褥そう体験や会員の皆さまへのニュースネタ、自己紹介、雑記など幅広く募集いたしております。オンラインフォームも用意しております。オンラインフォームへの入口はホームページにも設けております。

【オンラインフォーム】

<https://bit.ly/2AZtlH8>



編集後記



記事作成時に県内のコロナウイルス感染者が200人いってしまったので、まだまだ引きこもりが続きますがオリンピック・パラリンピックで色々な新しい種目を楽しみましょう。(具志)

この広報誌は沖縄県社会福祉振興基金助成を受けて発行しています。